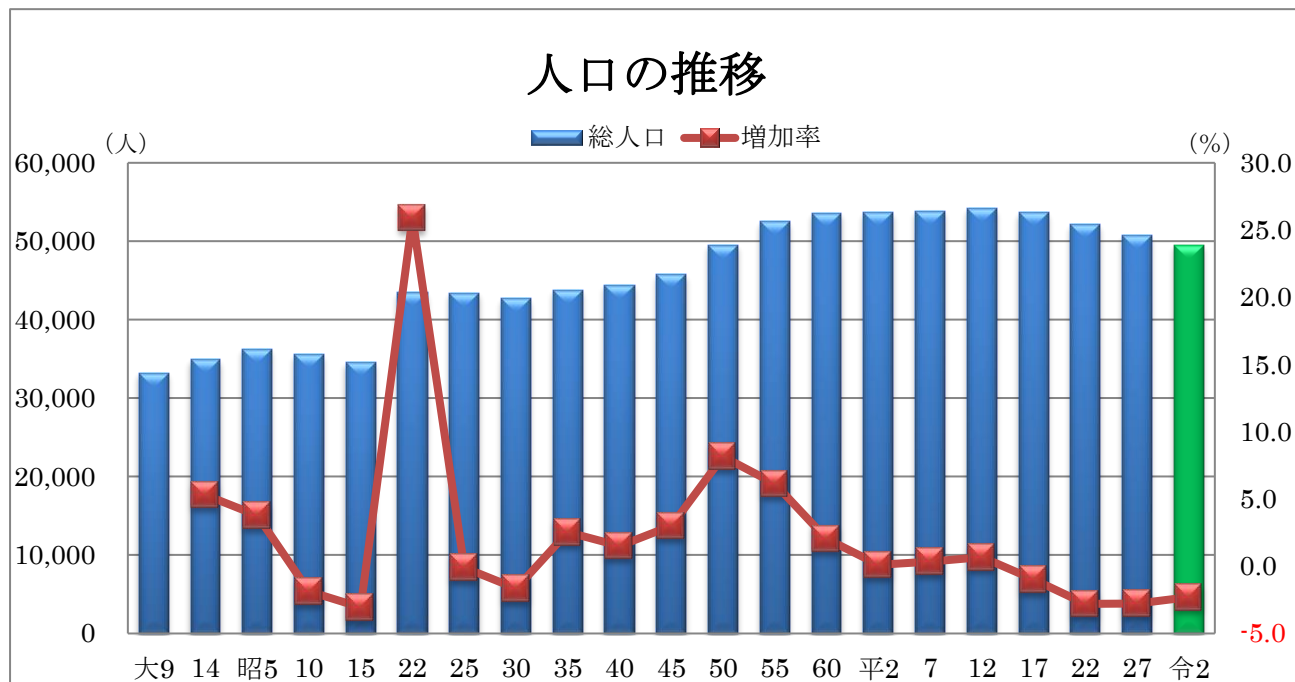


グラフで見る須坂市の人口

1 人口

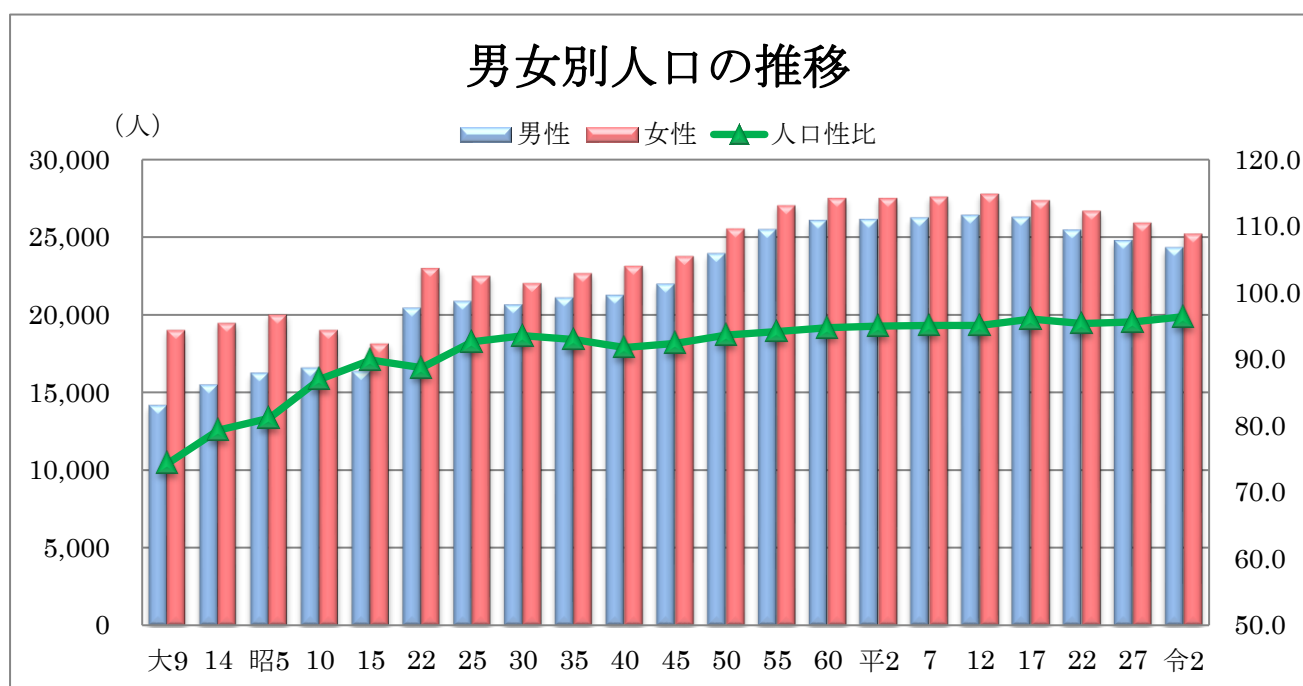
令和 2 年 10 月 1 日現在の本市の総人口は 49,559 人で、平成 27 年調査と比べると 1,166 人（2.3%）の減少となりました。



2 男女別人口

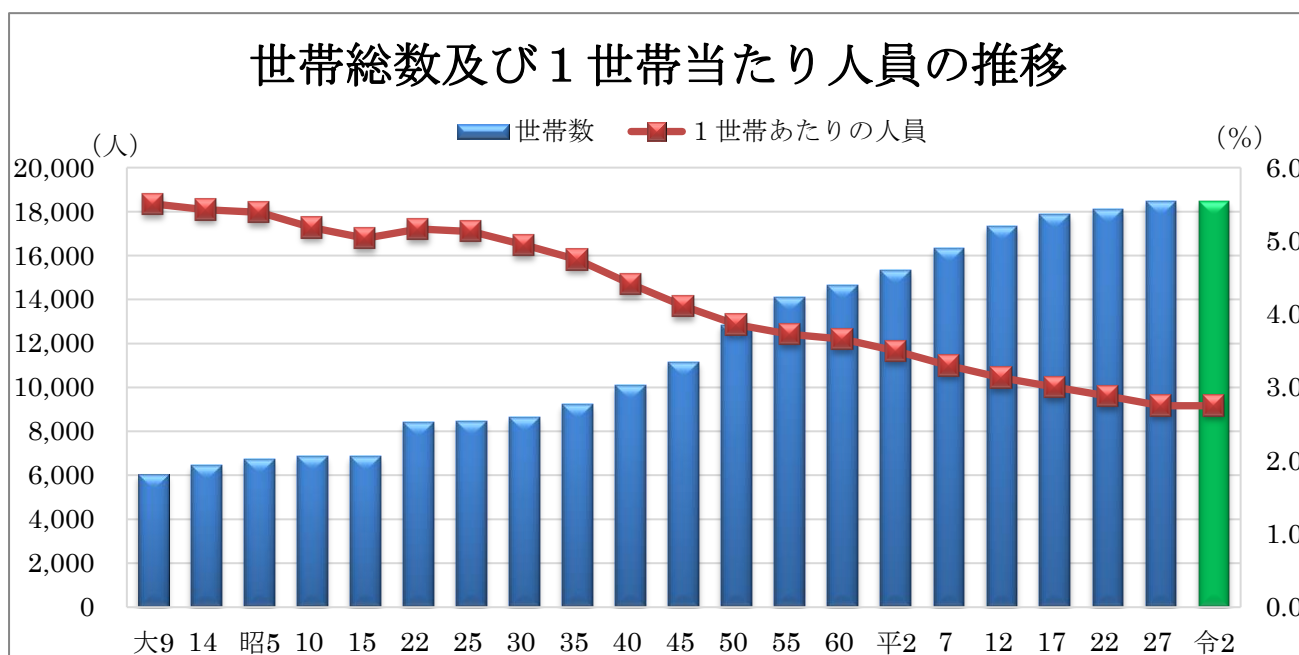
男女別の人口をみると、男性は 24,324 人、女性は 25,235 人で女性が 911 人多く、人口性比は 96.4 となっています。平成 27 年調査と比べると、男性は 466 人減少、女性は 700 人減少し、人口性比は 0.8 上昇しました。

※人口性比とは、女性 100 人に対する男性の数をいいます。



3 世帯数

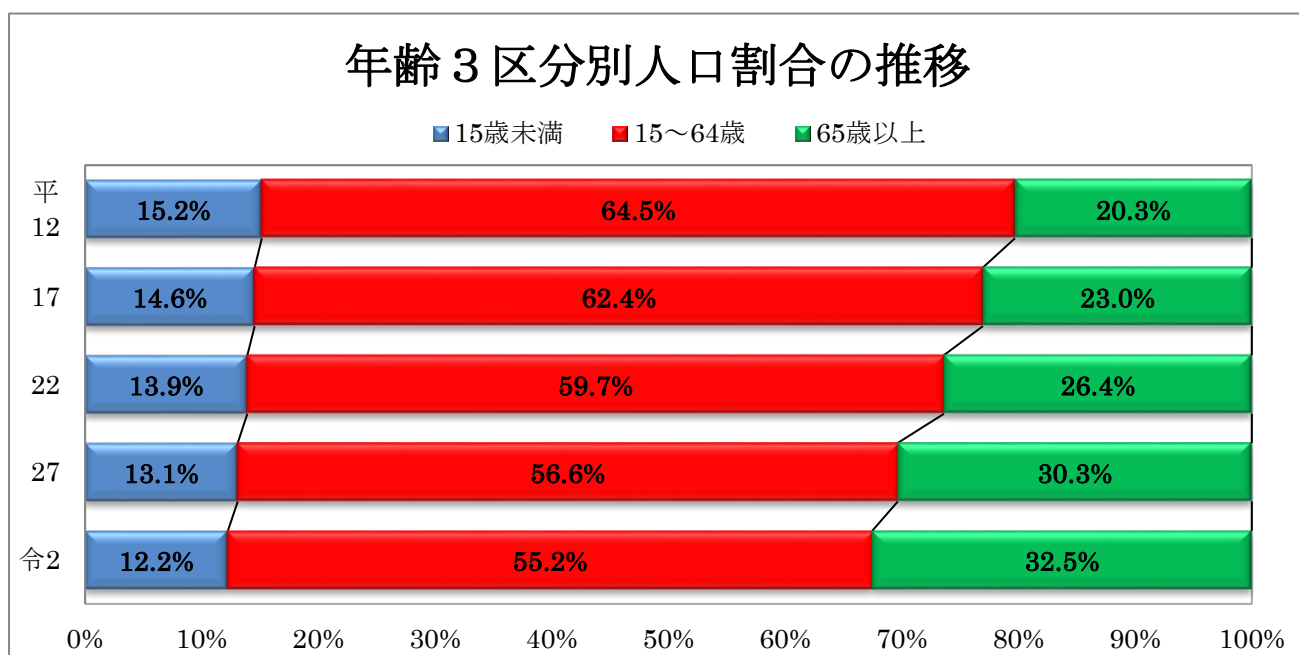
令和2年10月1日現在の世帯総数は18,839世帯で、平成27年調査と比べると、392世帯（2.1%）増加しました。1世帯当たりの世帯人員は2.63人で平成27年調査と比べると0.12人減少しています。



4 年齢3区分別人口

年齢3区分別にみると、15歳未満人口は6,025人、15歳～64歳人口は27,198人、65歳以上の人口は16,017人となっています。平成27年調査と比べると、15歳未満は597人（9.0%）、15歳～64歳人口は1,456人（5.1%）減少し、65歳以上人口は648人（4.2%）増加しました。

年齢3区分別人口割合の推移をみると、15歳未満人口と15歳～64歳人口は減少が続いています。



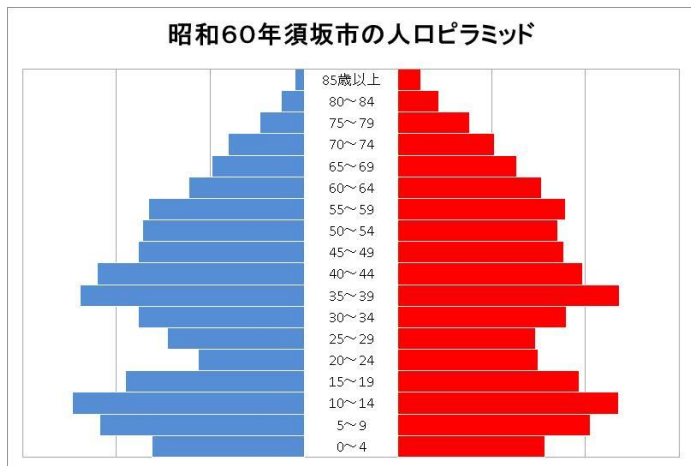
※割合は不詳を除いて算出

5 人口ピラミッド

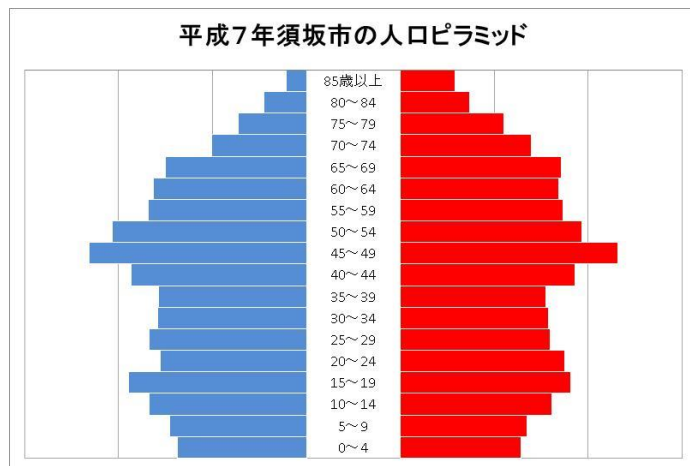
年齢5歳階級別の人口ピラミッドをみると、第1次ベビーブーム世代（70～74歳）、第2次ブーム世代（45～49歳）の人口が多くなっています。

35年前の昭和60年には「富士山型」であった人口ピラミッドが、少子高齢化により令和2年は「つぼ型」になっています。

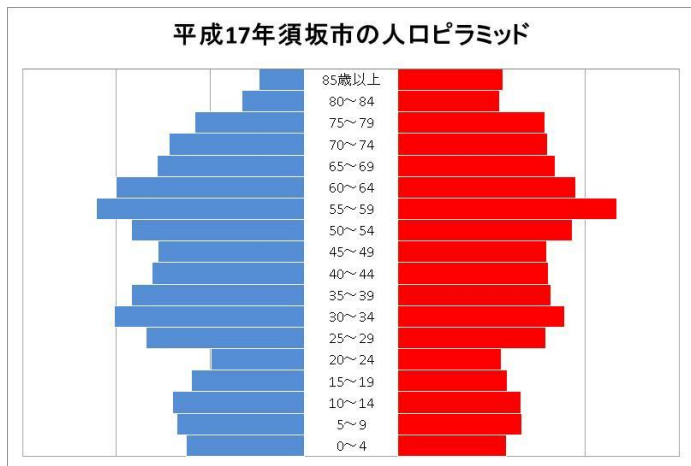
昭和60年須坂市の人口ピラミッド



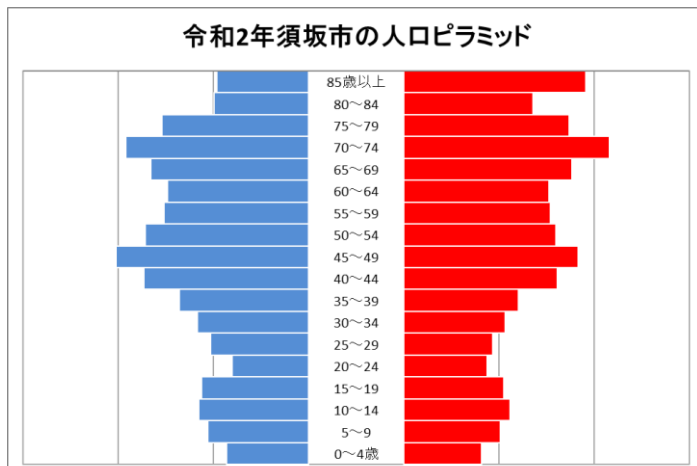
平成7年須坂市の人口ピラミッド



平成17年須坂市の人口ピラミッド



令和2年須坂市の人口ピラミッド



6 産業別就業人口

産業（大分類）別の就業人口をみると、男性では製造業に従事する人が最も多く（25.1%）、次いで建設業（11.8%）、卸売業・小売業（11.7%）などとなっています。

女性は医療・福祉に従事する人が最も多く（22.4%）、次いで製造業（16.3%）、卸売業・小売業（15.1%）となっています。

